

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成29年8月22日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	兵庫県
3. 市区町村名	佐用町
4. 届出番号	4
5. 独自利用事務の事例番号	9-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="http://www.town.sayo.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=3588">http://www.town.sayo.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=3588</a>

執行機関名 佐用町長

子どもの医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	児童福祉法による小児慢性特定疾病医療費の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	佐用町福祉医療費助成条例(平成17年佐用町条例第85号)による高齢期移行者、重度障害者、乳幼児等、母子家庭、父子家庭及び遺児に係る医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの(乳幼児)
②番号法別表第1の項	7	
③番号法別表第2の項	9	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		佐用町福祉医療費助成条例(平成17年佐用町条例第85号)による高齢期移行者、重度障害者、乳幼児等、母子家庭、父子家庭及び遺児に係る医療費の助成に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	児童福祉法(昭和二十二年法律第百六十四号)第1条	佐用町福祉医療費助成に関する条例(平成17年10月1日条例第85号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない。 2 すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない。	第1条 この条例は、高齢期移行者、重度障害者(重度障害児を含む。以下同じ。)、乳幼児等、母子家庭、父子家庭及び遺児に係る医療費の一部を助成し、もってこれらの者の福祉の増進を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		佐用町福祉医療費助成に関する条例